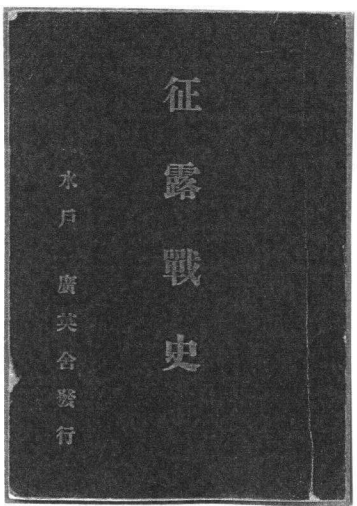


野口坵北 （別號） 漢詩人、政治家。嘉永元年十月十六日富陸國水戸生れ、
 明治二十八年十一月（二十三日歿）（八〇—九〇五）。本名勝一。別號がマ
 仙人、北巖、坵北人、坵北蟻史等。縣會議員、議長を経て衆議院議員
 となる。第十一議會解散後は採鮎の従事。東京小石川に居住し、
 『風俗書報』の年號卷頭記事を執筆し、『繪畫叢誌』等の寄稿。詩文の長
 し、その大坂葦の繪を得意とした。詩人野口雨情の伯父。

『書目』『水戸の陰傳』（富岡政信共編、明治二十四年八月、二十五日野史
 臺）、『水戸贈位諸賢略傳』（明治二十五年十一月十日野史臺）、『水
 戸別伝』（明治二十二年五月、二十五日博文館「少年讀本」）、『神習
 教習長持村主任兼神祇傳一附録』（菅野忠次郎編、明治二十四年一月、一
 十日神習教大人教廳）、『征露戰史』（明治二十八年七月七日、二十九
 年十一月、二十日茨城・廣英舎）等。



征露戰史

水戸 廣英舎發行